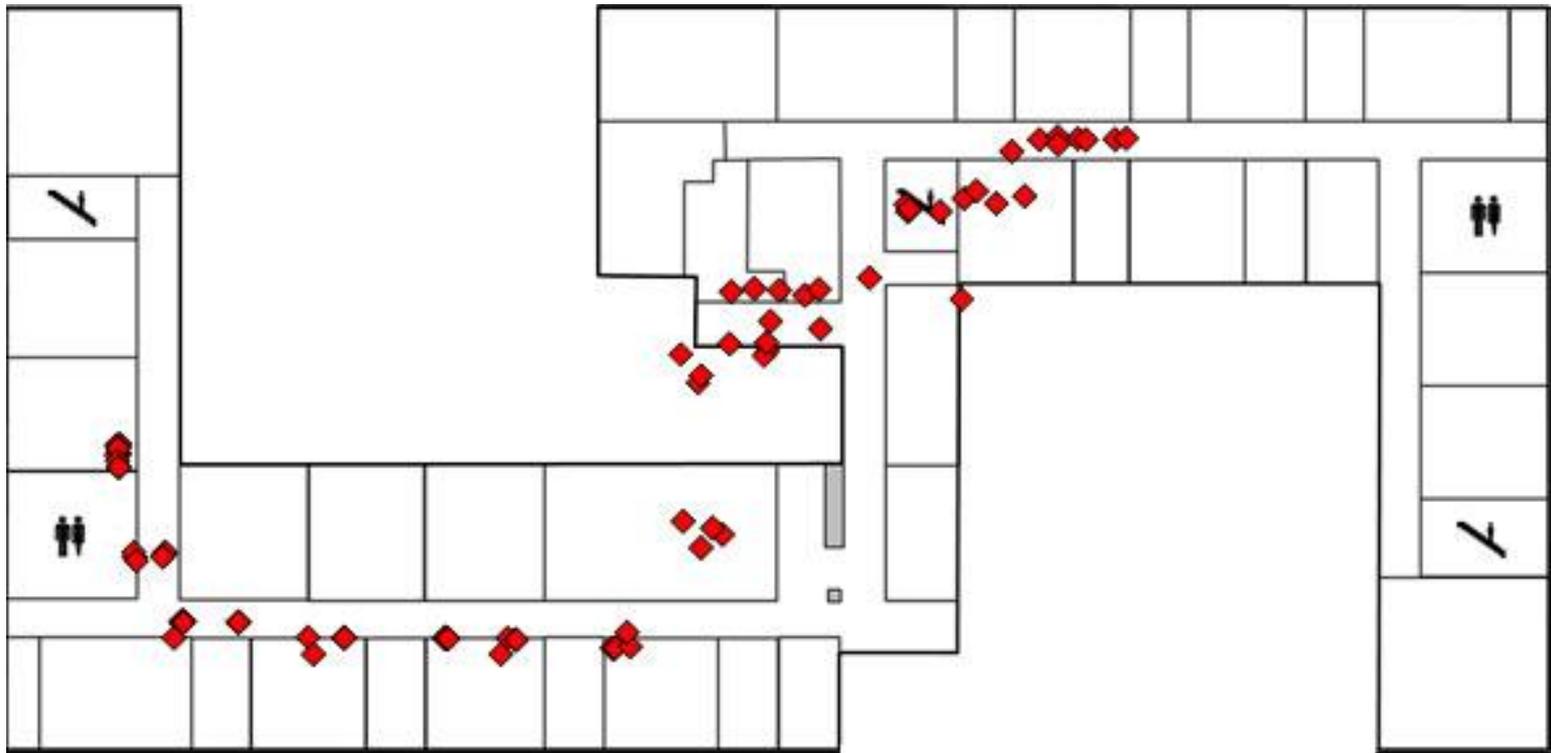


# PHSによる屋内位置探査

LE VU HUNG (レヴフン)

電気通信大学電子工学科

## 屋内でナノセルを使った位置計測



- 基地局が多い場所： 精度がよい
- 基地局が少ない場所： 精度が悪い



# 目的と実験方法

## 目的

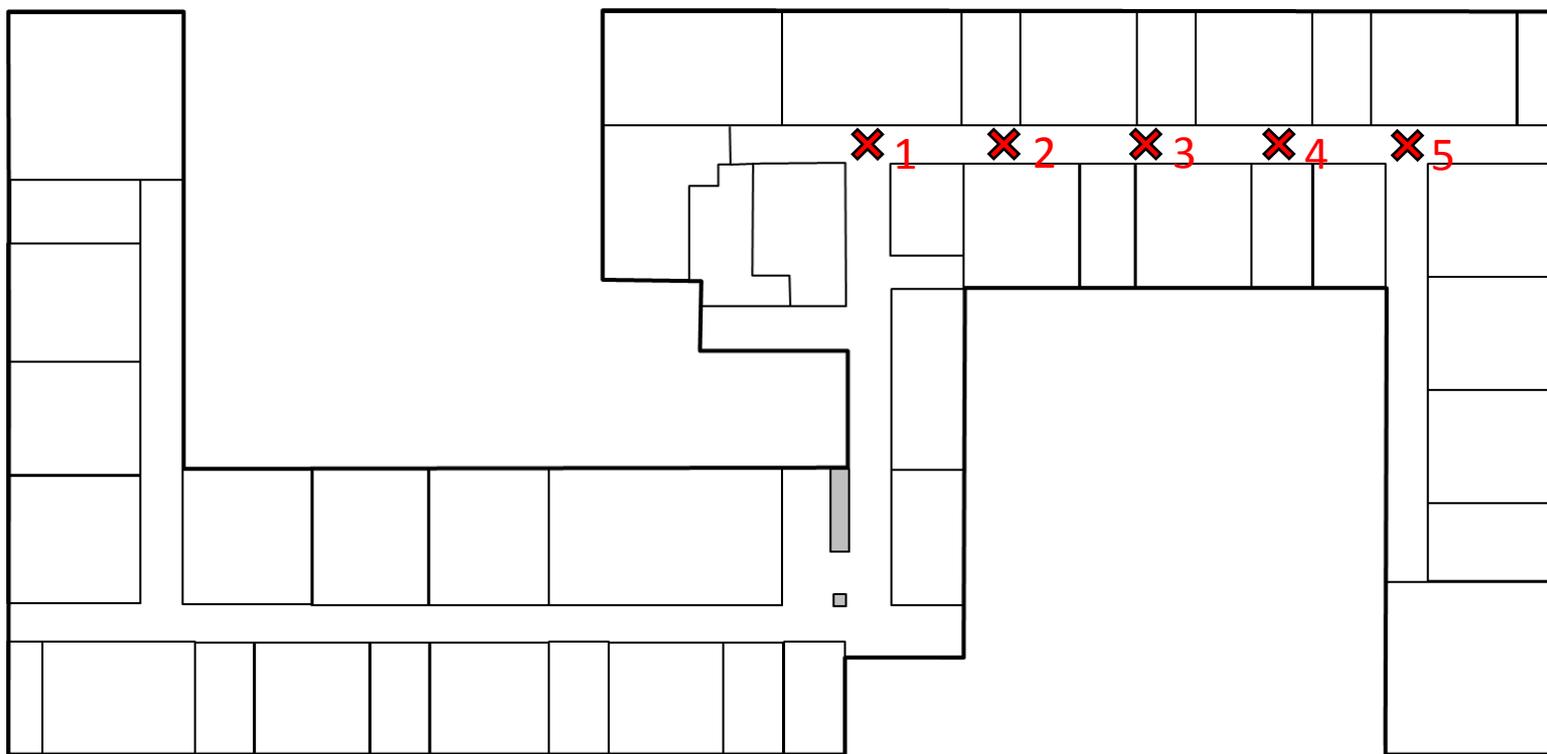
- 精度の悪い場所でも参考にできるように、情報を増やす

## 実験方法

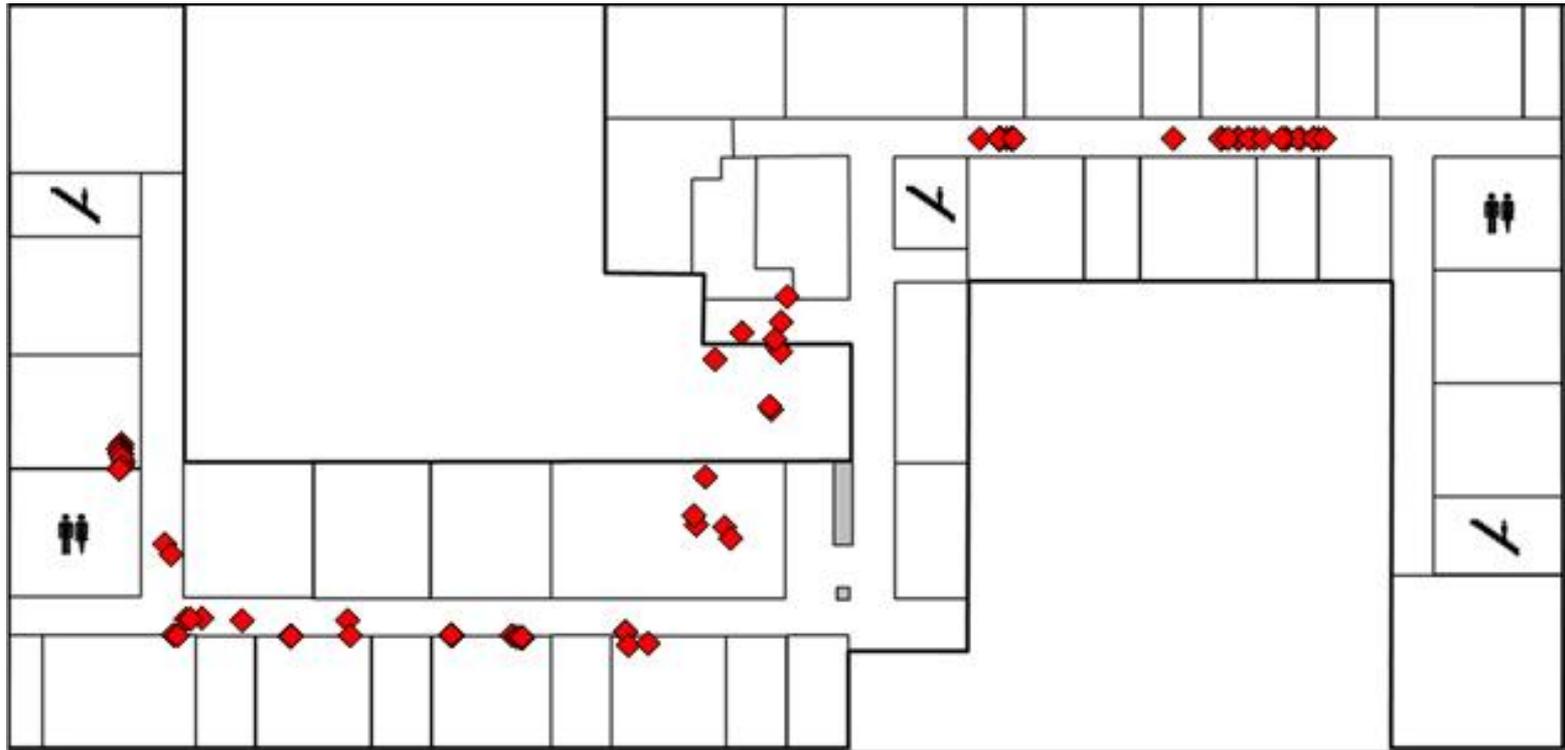
- 5地点で予めPHS受信パターンを記録する
- マハラノビス距離で比較する
- マハラノビス距離の逆数を重みとする



# やった内容

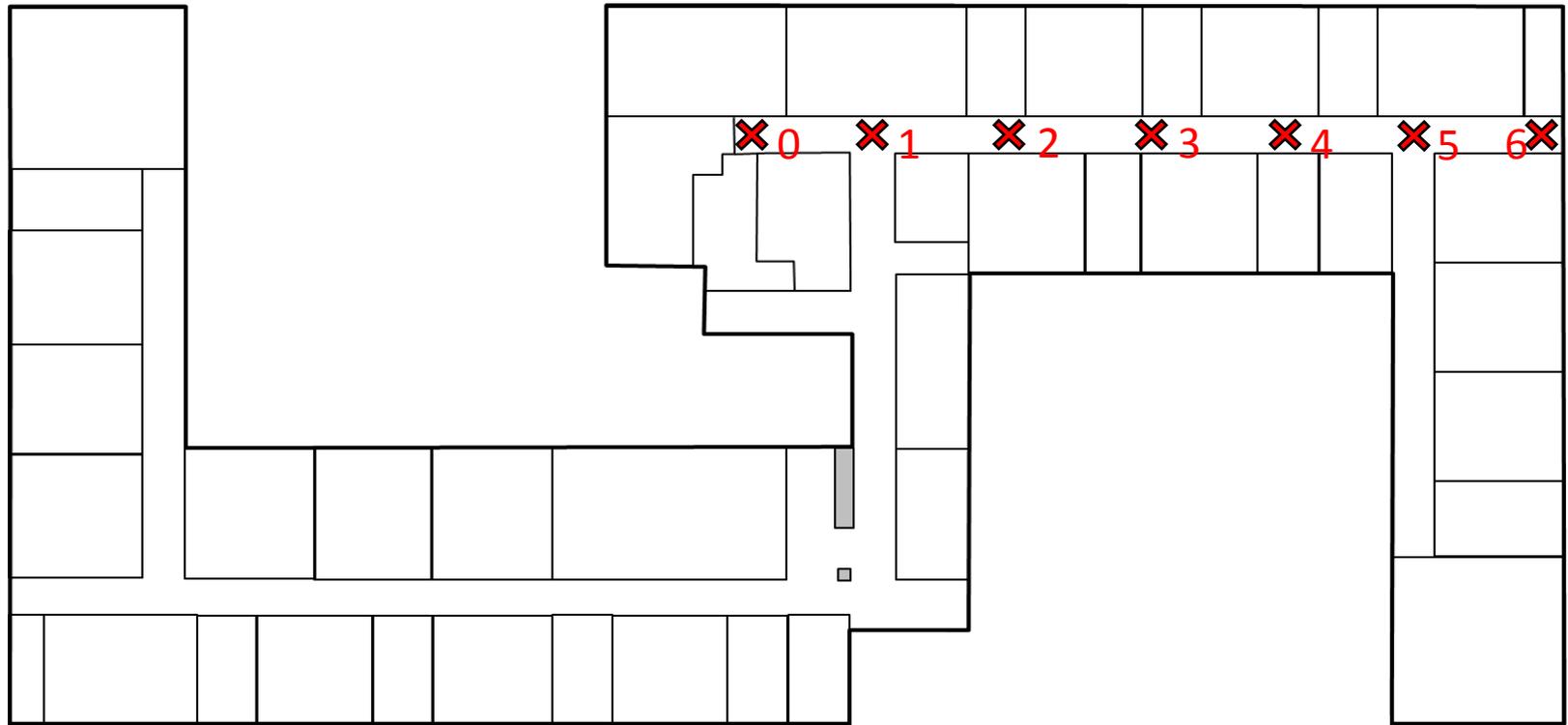


# 結果1

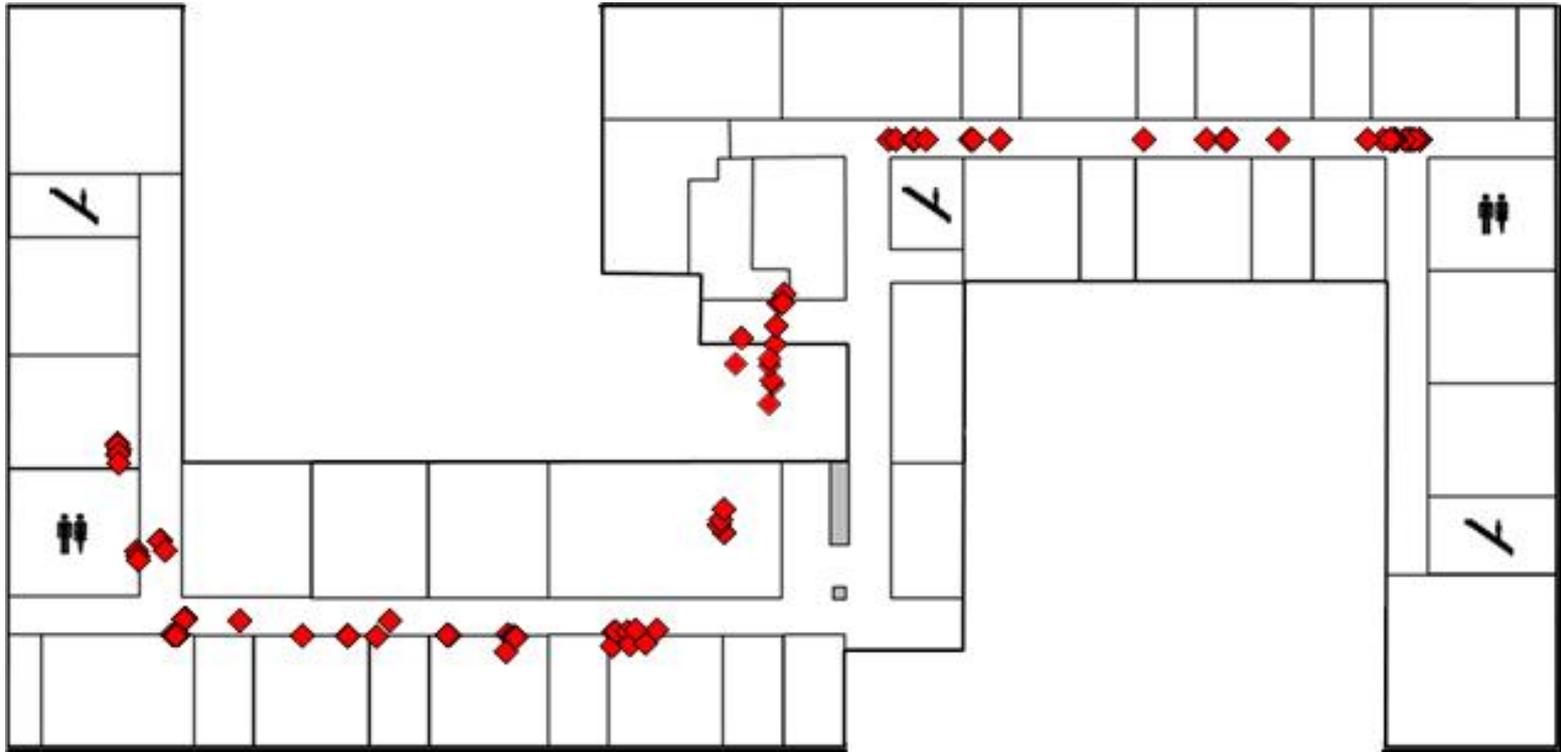


- 重心法の計算結果と比べると、移動したルートは分かるようになった。
- 問題点:廊下の両端では精度が悪くなった。





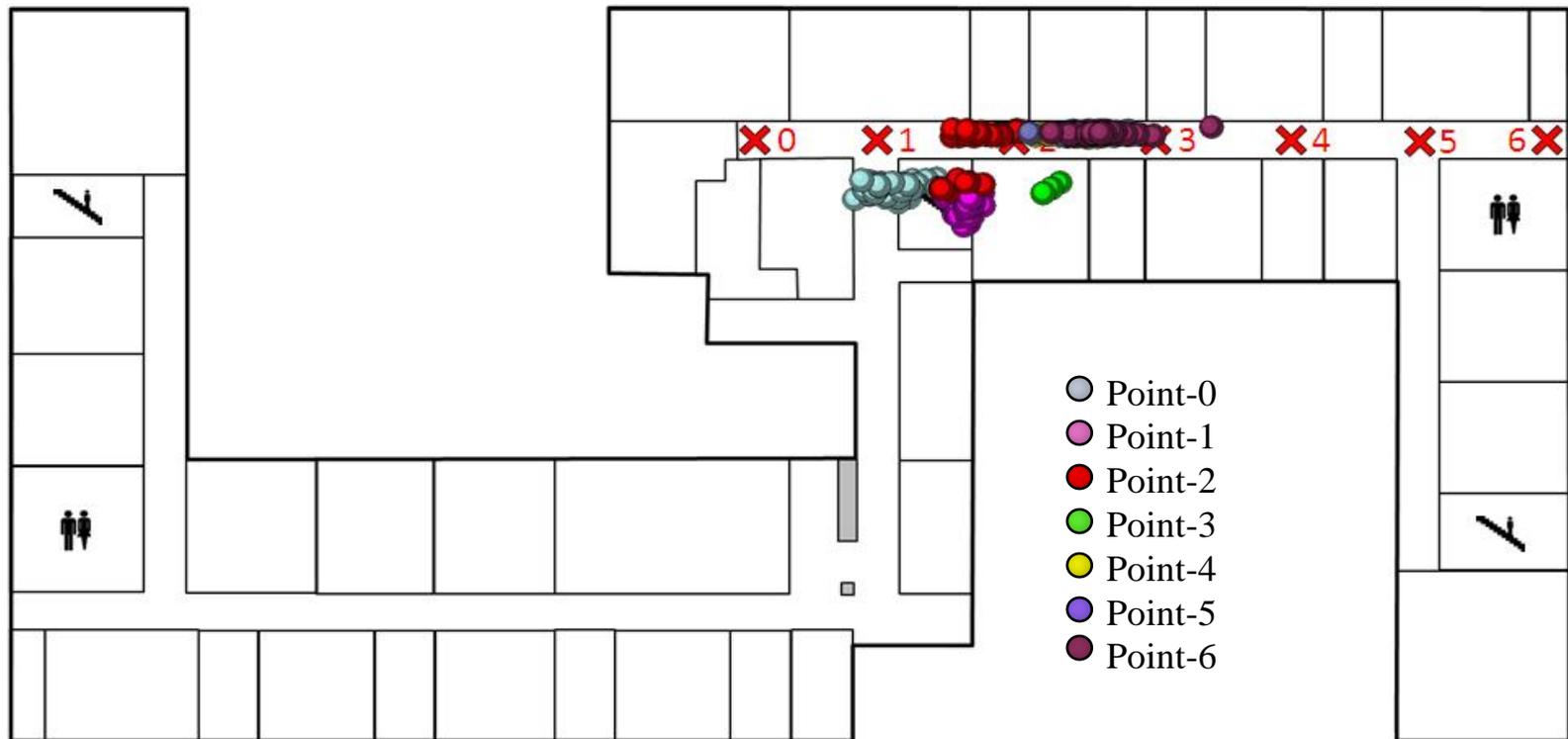
## 結果2



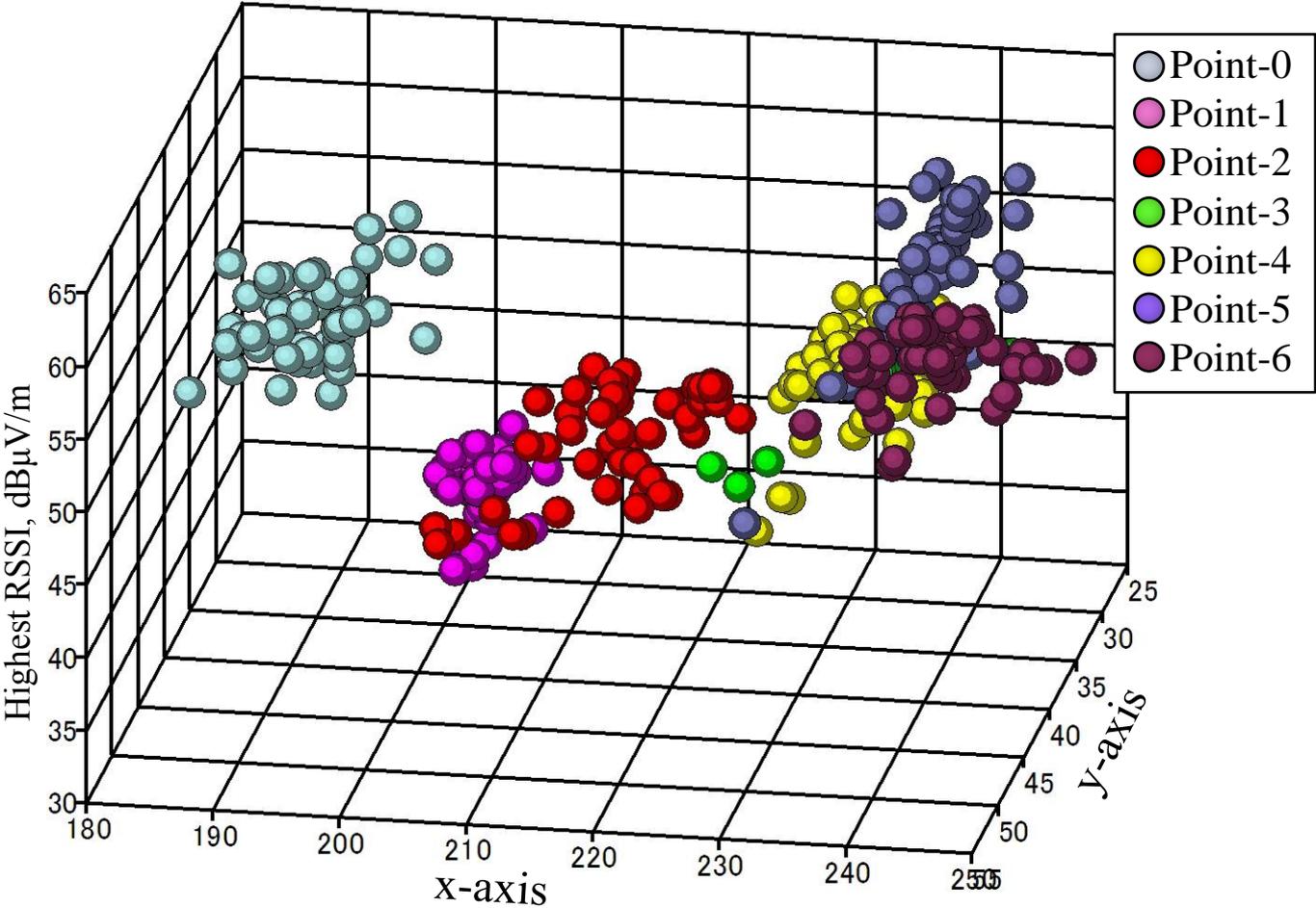
- 廊下の両端での精度が改善された.
- 問題点:測位結果が安定しない



# 0~6での測位結果(重心法) 記録データ使用無し



# 0~6における各記録データの3次元グラフ(重心測位結果&最大RSSI)



ご静聴ありがとうございました

